

(2020年4月1日から2021年3月31日まで)

特定非営利活動法人市民社会研究所

下線部が新規

1 5か年計画の策定とそれに基づく推進

2 「伊勢おやき本舗」事業の新展開

(1) 「伊勢おやき事業

① 製造

- ・伊勢おやき

- a. 従来タイプ（ふわふわ）→ 種類の限定

- b. 新タイプ（もちもち）→ 3種（粒あん、味噌なす（季節）、干大根）

状況を見て、7月以降に販売開始予定

- ・四日市彩サブレ

- ・ピロシキ

- ・チーズケーキ → 7月から販売。状況を見て別タイプも検討

② 販売

火～土 スプラウト → おやきの販売強化

金 四季菜・総合会館など

土・日 S A・イベント（キッチンカー）

(2) 弁当事業

ユニバーサル就労センターの昼食提供を実施する。1年間を通じて、味・量・メニュー等の研究を行い、次年度以降の弁当事業の拡大につなげる。

3 北勢地域若者サポートステーションの充実

(1) 支援機能のさらなる向上

- ① 集中訓練プログラムをはじめとするプログラムの充実

- ② トレーニングカフェとの連携による実践的な就労支援

- ③ ユニバーサル就労センターと連携した就労体験先の新規開拓 目標10社

- ④ 相談員の若返りに向けた準備と研修の充実

- ⑤ 進路決定者の目標 毎月10名 年120名

(2) 調査・研究

- ① 就職した利用者のデータを基にした分析

(3) 地域貢献

- ① 商店街との連携によるボランティア活動

4 就労体験型不登校児支援

四日市市と連携し、小中高性の不登校児を対象とする就労体験につながる「教室」を実施する。

(1) 伊勢おやき本舗を活用したおやつ教室の実施

(2) 商店街との連携協議と「教室」の試行

(3) 2021年度WAM助成申請

5 トレーニングカフェ「スプラウト」

- (1) 生活困窮者就労準備支援事業所としての機能発揮
- (2) ほくサポ、ユニバと連携した就労トレーニング
- (3) 記録の作成及びその分析
 - (1) (2)について記録を作成し、トレーニングの成果の検証を行う。
- (4) 伊勢おやき本舗と連携した食の提供
- (5) 高齢者を中心に、ユニバーサルな居場所の機能充実
 - 手芸、絵画、映画、ゲーム、カラオケ、各種講座等

6 人権

「実践行動につなげる人権のまちづくり研修支援事業」の実施（三重県委託事業）

- ① 県民に対して「人権尊重の視点に立ったまちづくり」に関する普及、啓発を行う。
 - 人権のまちづくりを進めようとする自治会等住民組織、PTA、NPO、企業など
- ② 研修会の実施
 - 35団体（複数回実施団体は1団体とする）以上
 - 参加者数1,500人をめど
 - 南勢、東紀州地域等、研修会未実施地域でも研修会を開催する。
 - 事業の対象者の選定、事業の対象者への広報、申し込みの受付事務は県が行う。

7 市民教育

力強い市民社会づくりのために必要な市民教育について、四日市市なやプラザ、みえ市民活動ボランティアセンターと連携して講座等を実施する。

8 調査研究

- ① NPOの機能を発揮させる中間支援組織のあり方調査
 - 四日市市なやプラザ、みえ市民活動ボランティアセンターと連携して実施
- ② 食を通じたコミュニティ形成の研究
 - 四日市市なやプラザと連携して実施
- ③ 社会的企業の持続可能性の研究

9 市民社会研究所設立15周年記念交流会

- (1) 時期 2020年12月
- (2) 会場 未定
- (3) 内容 ①これまでの活動をまとめるパワポ上映
②理事、スタッフ等による交流会

10 その他

- (1) 他の中間支援組織の事務局
 - ① 公益財団法人ささえいのまち創造基金事務局
 - ② みえNPOネットワークセンター事務局
 - ③ 東海市民社会ネットワーク事務局
- (2) 歌の制作・販売・寄付
 - ・SDGsの歌
 - ・くだまき音頭
 - ・その他
- (3) 翻訳本「こうやって社会を変える（原題 How to Resist）」の販売協力
 - 9月刊行予定